

需要産業

Demand Industry

Wed

海外情報

Tue

電炉・スクラップ
技術・環境・エンジ

Mon

特殊鋼・ステンレス
鋳鍛鋼

モノタロウ

100半
万点年
採用間
で
ロング
テール
中心

扱い数900万点に拡充

アイテムを追加した。同社の取り扱いアイテム数は2012年に200万点、13年に500万点を超え、14年9月に800万点に到達していた。今後もロングテール商品の充実、商品採用のスピー



「デネブアジャスト」の施工モデル

ハウゼコ

軒先換気新製品本格採用へ

外壁面と調整機能付加

hausco（ハウゼコ、本社＝大阪府中央区、神戸陸史社長）は、軒先換気部材に外壁面との微調整機能を付加した新製品「デネブアジャスト」を開発、本年度に入り住宅への本格採用が見込まれる。2014年11月に展示会で開発を発表し、サンプル出荷、テスト施工を経て評価が高まっている。

「軒ゼロ」型住宅に最適

「デネブ」シリーズは、ガルバリウム鋼板成型材とポリプロピレン製通気部材で構成する軒先換気部材。壁の最上部と軒先との取り合いに設置。シンプルで設計ですっきりと納まるため外観の意匠性を損なわずに換気性能を発揮し、雨水の侵入を防ぐ製品。近年多くなっている都市部を中心としたデザイン住宅やキューブ型住宅に見られる「軒ゼロ」軒の出がほとんどないタイプでは、適切な壁体内通気や軒先からの吸気がされないことによる、漏水や結露の事例が発生している。デネブはこうした問題を解決する

製品として開発された。新たに加わった「デネブアジャスト」は、通気材から壁側の納まりを約10mm調整する機能を持たせて、微調整を可能とした。本体の取り付け後、アスファルトルーフィング、平型化粧スレートの取り付けを経て、胴縁の取り付け時にアタッチメントのアジャスト機能で適切な納まりを調整できる。

外壁面と野地板との出寸法が合わないケースなど、状況によっては外壁面との間にすき間が生じる懸念があった。現場の管理水準・施工性・納まり等に配慮して「デネブ」を選好できるようにするため、軒ゼロタイプの住宅への採用が拡大する見通し。同社では、昨年以降住宅メーカー向けのテスト施工や工事業向けの商品説明会などを通じて提案を進めており、本格採用に向けて手応えを得ている。

フォークリフト

新型緩衝装置
設定車種を拡大
ユニキャリア

フォークリフトメーカーのユニキャリア（東京都、志岐彰社長）は、振動、騒音を低減するフォークリフト用

2月末薄板在庫1.1%増

関西CCとOSA調査

関西コイルセンター工業会と大阪鉄鋼流通協会（OSA）薄板部会は、2月末の関西地区薄板流通動態調査結果をまとめた。それに

反流通動態調査

(単位: トン)

仕荷	在庫	在庫率 (カ月分)
8,109	125,914	1.61
1.2%	0.5%	
2,586	76,202	1.22
1.1%	4.0%	
3,422	136,942	1.32
3.8%	0.9%	
4,117	339,058	1.39
2.3%	1.1%	

仕入れ、出荷は販売を含む。
会・大阪鉄鋼流通協会薄板部会)